

対談

Part 01

千葉県
オリンピック・パラリンピック推進局長

高橋 俊之 氏



東京オリンピック・パラリンピックの千葉県の準備状況・現状について
県の財政や経済活動へのマイナスの影響を最小限に抑えつつ、
万全の準備を要望しました。

うすい正一
オリンピック・パラリンピックの開催までいよいよ2年となり、準備も進んでいると思います。県の財政負担はどのくらいになる見込みでしょうか。

高橋局長
大会全体に係る費用負担については、大会後利用できる施設の改修などは施設所有者が実施しますが、仮設の施設や大会運営に係る費用は組織委員会が負担すること、そして、組織委員会が資金不足に陥った場合は、都や国が補てんするという大原則があります。

その上で、県の経費については、幕張メッセの改修やサーフィン会場の一宮町釣ヶ崎海岸の自然公園施設など、開催までに、合計150億円から180億円程度が必要になると試算しています。この財源には、国庫支出金やメッセ使用料などの特定財源を充て、不足する部分を一般

財源で賄う予定です。
うすい正一
県の費用負担については、県議会でも度々議論されてきました。今、局長から話のあった大原則を踏まえながら、県財政への過大な負担にならないよう努力してください。

7競技が開催される幕張メッセについて、組織委員会側は会場設営等も含めて6か月間使用したいとしているのに対して、県としては期間の短縮を求めていると聞いていましたが、今、どのような状況になっていますか。

高橋局長
オリンピックというものの特殊性を考えると、一般的なイベントと比べて使用期間が長くなるという、やむを得ない事情もあるのだと思います。他方、メッセをご利用頂いている事業者からは期間短縮の強い要望が出ています。わが国の展示

2020
東京オリンピック・パラリンピックまで2年余り。幕張メッセでは7競技が開催されます。
■オリンピック:フェンシング、レスリング、テコンドー
(参考:一宮町釣ヶ崎海岸ではサーフィン)
■パラリンピック:ゴールボール、シッティングバレーボール、車いすフェンシング、テコンドー

産業全体への影響などを考えると、幕張メッセの使用期間や使用範囲を最小限に抑えるべきです。知事から組織委員会の森会長に申し入れを行うとともに、私たち事務方も繰り返し短縮を求めてきました。

その結果、ようやく今年の6月になって、大会に直接使用しない国際会議場や展示場の第8ホールは4か月弱、それ以外は5か月に短縮する旨の正式回答があったところです。

例年、春と秋は大規模イベントの需要が多い時期です。今回の短縮により、例年開催されているいくつかの行事が開催できるようになることは、大きな進展だと考えています。

県としては、引き続き、利用期間や使用範囲の精査を求め、メッセができるだけ多くの行事に利用頂けるように努めていきます。

うすい正一
幕張メッセの使用期間の短縮は、展示産業全体にとっても重要なことであるとともに、大会経費そのもの削減に直結し、IOCが求めているコンパクトな開催の精神にも合致することなので、県の視点、国の視点、次の大会への引き継ぎの視点と、大きな視点を持ちながら、引き続き、頑張ってください。

大会の成功のためには「安全・安心」が欠かせませんが、テロ対策やサイバーセキュリティの取組状況はどうなっていますか。

高橋局長
大会の成功に向けて、本県では、県庁、県警本部、消防、医療、衛生などの関係団体が情報共有を図りながら、水際対策、ライフライン等の安全対策、テロ対策等について、協議しています。また、平成29年度からは国の内閣サイバーセキュリティセンターと連携して、サイバーセキュリティの確保にも努めています。

本年1月には、幕張メッセ周辺で、大会開催を見据えて、国民保護共同実働訓練を実施し、約50機関、約1,000名が参加して、化学剤による被災者の救助活動や、化学物質の検知、除染活動、救急搬送などを行いました。



ご意見・ご要望、県の施策に対するご質問をお寄せください！
議会や委員会で取り上げてほしい事項がありましたら、FAXまたはメールにてお寄せください。議会・委員会での質問や要望は県の事業に係るものとさせていただきます。その他、国や市に対するご要望・陳情も、お寄せください。すべてのご意見に返答は致しかねますが、皆様からのお声には日井本人が必ず目を通してまいります。

うすい正一事務所
〒261-0004 千葉市美浜区高洲1-9-7-2
TEL 043-244-0033
FAX: 043-244-2200
Email: usui@shoichi.info
※必ずお名前とご連絡先をご記入下さい。



うすい正一

大会開催時は、各国から大勢の来客が見込まれます。関係機関と連携を密にして、安全かつ混乱のない大会の成功に向け、入念な準備をお願いします。

さらに、会場となる幕張メッセまでの選手や観客の輸送も「安全・安心」の重要な要素だと思いますが、現在、どこまで検討が進んでいますか。

高橋局長

選手や競技団体などの「大会関係者」は、選手村から競技会場まで、専用バスなどにより直接輸送サービスが提供されます。「観客・スタッフ」は、公

公共交通機関の利用を前提に、現在、来場ルートの想定などの検討が進められています。

また、同時に周辺の交通渋滞対策も重要となります。国では開閉会日にあわせて祝日を移動する法改正が行われました。しかし、競技会場周辺では、場合によっては、企業や県民の方々に、運送ルートや時間の変更、時差出勤や計画的な休暇の取得などを呼びかけるなど、大会期間中の交通需要の抑制に御協力頂くことも必要となるかも知れません。

うすい正一

私たちの生活や経済活動に混乱がおきないように、

関係者との調整を進めてください。また、県民や企業に影響する情報は、早めの提供をお願いします。

聖火リレーのルートを県で検討すると聞いています。どのような視点で、いつまでに検討するのでしょうか。

高橋局長

5月に組織委員会が策定した聖火リレーの基本指針では、出来るだけ多くの人々が見に行くことができるルートで、文化遺産など地域の特色を発信できる場所や、復興に向けて努力している被災地など、ルート選定にあたっての視点が

示されました。

本県としても、現在、実行委員会の立ち上げ準備を進めています。今後、市町村や有識者の意見も伺いながら、本県にふさわしいルート案を検討し、年内を目途に組織委員会にルート案を提出することになります。

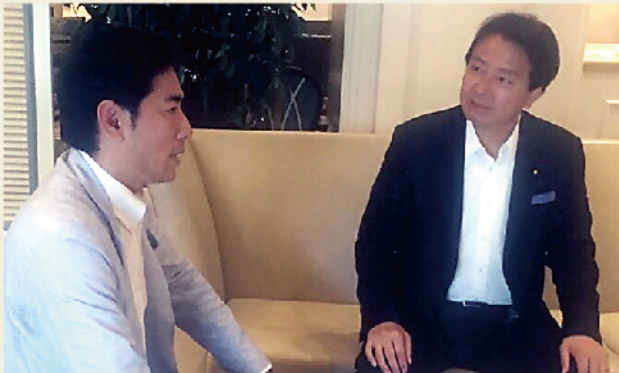
うすい正一

聖火リレーは歴史的なイベントです。リレーが通過する市町村だけでなく、その周辺地域も巻き込んで、地域一体として盛り上がる仕掛けづくりを是非お願いします。

衆議院議員
自由民主党千葉県第一選挙区支部長
門山宏哲氏

対談 うすい正一

Part 02



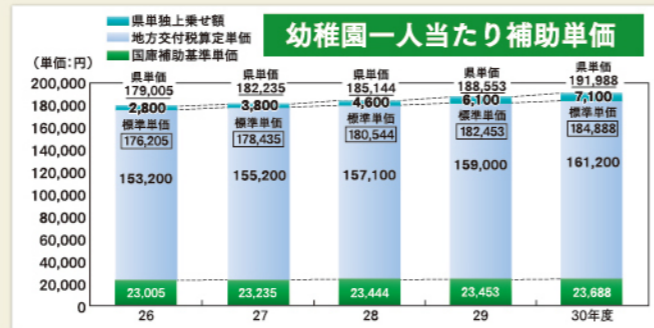
うすい正一

「三つ子の魂百まで」と言われるように、幼児教育の重要性は誰もが認めるところです。本県でも、幼児教育の充実を図るべく、毎年、私立幼稚園に対する補助金を少しずつではありますが、上乗せしてきています。他方、国政においては、昨年の衆院選で自民党が「幼児教育の無償化」を政権公約としました。その後の国会での動きはいかがでしょうか？

門山議員

「幼児教育の無償化」については、質の高い幼児教育の機会をすべての子ども達に保障するための重要な政策と考えています。既に昨年12月に、2020年

4月からの幼児教育無償化の全面実施については閣議決定がなされましたが、制度設計を進める中で当初計画から半年前倒して2019年10月から実施することになりました。3～5歳児については幼稚園・保育園・認定こども園の費用が全て無償化されます。また0～2歳児については住民税非課税世帯の保育料を無料とします。



うすい正一

安定した政権だからこそできる、素早い政策対応ですね。子育て支援の充実については千葉県も継続的に国に対して予算措置の要望をしています。保育所の整備や保育士の処遇改善についても、同時並行で進めていってほしいのでしょうか。

門山議員

平成30年度予算では、待機児童解消に向けた保育の受け皿拡大についても、889億円の予算をつけて進めているところです。また低所得世帯の負担の軽減や、幼児教育の質の向上・環境整備の充実に向けた予算措置を講じています。子育てに関する予算をどのように確保し配分していくか、今後もしっかりと検討して参ります。

うすい正一

待機児童の解消ももちろん大事ではあるのですが、少子化が進むのに、新しく保育所を作り過ぎるのも、あまり効率は良くないように思います。また、次世代を担う人材に対する「教育」という観点が抜け落ちていく議論が散見されることもあるように思います。

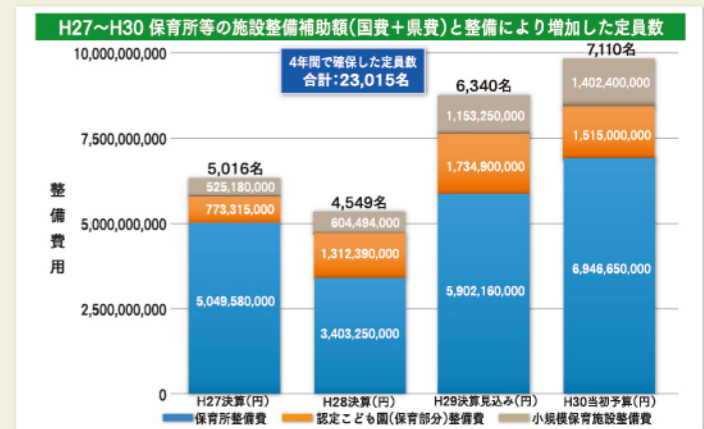
門山議員

同感です。幼児期の教育は、子どもの発達過程の上でとても大切だと考えています。千葉県にも優れた幼児教育に取り組まれている幼稚園がたくさんありますが、これらの資源を最大限活かすために、教育・

保育を一体的に行う認定子ども園制度を作ったり、幼稚園での預かり保育を有効活用するなどの方策を取っています。

うすい正一

私も家庭では三児の父ですが、子育てにあたっての親の役割も大変重要だと思います。仕組みを整えていくことも重要ですが、保護者が子育てを他者に依存するのではなく、主体的に子育てをしていく中で行政のサービスを手軽に利用できるような関係が望ましいように思います。



うすい正一 プロフィール

- ◆千葉生まれ ◆青い鳥幼稚園
- ◆市立検見川小学校、花園中学校卒業
- ◆市川高校(市川学園)卒業
- ◆日本大学文理学部卒業
- ◆英国オックスフォードアカデミー修了
- ◆株式会社オリエンタルランド勤務
- ◆父 元衆議院議員白井日出男のもとで政治を学ぶ
- ◆平成15年4月県議会議員初当選(現在四期)
- ◆衆院選にチャレンジし94,820票頂くも次点
- ◆市川高校(市川学園)卒業
- ◆商工労働企業常任委員長・文教常任委員長歴任
- ◆ちば自民党青年部長・青年局長歴任
- ◆趣味 スポーツ(野球・サッカー・柔道二段)
- ◆妻、1男、2女と高洲在住

Facebookにて日々の活動を更新しています。

ホームページ: www.shoichi.info
 モバイルサイト: www.shoichi.info/m

携帯からもアクセスできます!